

茂原市の 認知症への取り組みを 紹介します

問合せ

高齢者支援課地域包括支援室（2階）

☎(20)1583、FAX(26)6788

① 認知症の方を介護する 家族の会

認知症の方を介護する上で不安や悩みなどを話し合う場として、介護者の方が集まっています。参加者からは「同じような境遇の方と話して気持ちが軽くなった」との感想をいただいています。1人で悩まず、認知症の方を介護する家族と話してみませんか？

◆日時 奇数月の第3木曜日
10時～12時
◆場所 市役所5階会議室

② 認知症初期集中支援チーム

認知症初期集中支援チームは、医療・介護の専門職が必要な介護の導入、家族支援などの初期支援を行い、自立支援のサポートを行うチームです。

ひどい物忘れなど認知症が疑われるような症状でお困りのときは、必要に応じ、ご自宅にお伺いしてサポートします。詳しくは、お近くの地域包括支援センターまでご相談ください。

③ 認知症カフェ

認知症カフェは「オレンジカフェ」「メモリーカフェ」とも呼ばれ、認知症の方やその家族、地域住民らが介護の悩みなどを気軽に話し合える場となっています。市内の介護関係者などが運営しています。詳しくは、各連絡先にお問い合わせください。

名称	オレンジカフェ あぜみち	メモリーカフェ ゆたひら
住所	本納2316-2 (スペースびあ)	粟生野3498-35 (カフェあおの内)
開催日	毎月第2水曜日 13時～16時	毎月第2金曜日 10時～14時
連絡先	茂原みかんの会 事務局 ☎(34)7755	ゆたひらさん ☎(34)9025

④ 徘徊感知システム事業

徘徊する高齢者に徘徊感知器を所持させて、行方不明になったときにGPSを利用して位置を特定します。毎月の利用料など自己負担があります。

⑤ 認知症サポーター養成講座

認知症サポーターは、何か特別なことをする人ではありません。認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の方やその家族を温かく見守り、自分のできる範囲で活動する「応援者」のことです。

講座の受講者には、認知症サポーターの証である「オレンジリング」をお渡しします。

【養成講座をお手伝いします】市内の会場を確保し、市内

もしもの時、 医療情報をどのように伝えますか？

市では、かかりつけ医療機関や持病、緊急連絡先など、救急医療活動に必要な情報を記入しておける「救急医療情報用紙」を配布しています。

冷蔵庫など自宅の目立つところに貼り付けておくことで、緊急時の迅速な通報に生かすことができます。

◆配付場所

高齢者支援課、本納支所、各地域包括支援センター、各公民館、各福祉センター、東部台文化会館
※高齢者支援課ウェブページからダウンロード可



問合せ 高齢者支援課地域包括支援室（2階）
☎(20)1583、FAX(26)6788

在住・在勤・在学者を10人以上集めていただければ講師を派遣します。開催予定日の2カ月前までにお申し込みください。
講座の受講時間は60分～90分程度です。

◆費用 無料

※①③⑤については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。